

社員が仕事と子育てを両立させることができ、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和 8 年 1 月 1 日 ～ 令和 10 年 12 月 31 日までの 2 年間

2. 内容

目標 1：計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上とする。

男性社員・・・取得率50%以上

女性社員・・・取得率80%以上

<対策>

- 令和 8 年 7 月～ 男性の育児休暇取得率の向上に重点を置き、制度の周知や利用促進への取り組みを行う。
- 令和 8 年 11 月～ 各職場における休業者の業務力バリエーションの検討（代替要員の確保、業務体制の見直し、複数担当者制、多能工化など）。

目標 2： 令和 10 年 12 月までに、年次有給休暇の取得日数を 1 人当たり平均年間 7 日以上とする。

<対策>

- 令和 8 年 3 月～ 年次有給休暇の取得状況を把握
- 令和 8 年 9 月～ 社内担当部署での検討開始
- 令和 9 年 1 月～ 各部署において年次有給休暇の取得計画を策定する
- 令和 9 年 4 月～ 有給休暇取得予定表の共有や、取得状況のとりまとめなどによる取得促進の開始